

長房中学校区 地域づくり推進計画 (案)



令和 年 月

長房中学校区 地域づくり推進会議

目次

1.はじめに	
2.地域の概況	1
3.地域の将来ビジョン	7
4.アクションプラン	9
地域施設を活用して長房の地域情報を発信する	10
SNSを活用して長房の地域情報を発信する	12
地域イベント・行事で長房の地域情報を発信する	14
5.令和4年度(2022年度)の地域づくり推進体制	17
6.全体スケジュール(取組一覧表)	18
7.資料編	19

1.はじめに

長房中学校区は、古くからの歴史や多くの団地が立ち並ぶほか、近年、大型の複合施設が建設され、地域内がさらに賑わいを見せる一方、団地内の高齢化や児童・生徒数の減少など、将来を見据えたなかでの課題も多くあります。

そこで長房中学校区では、令和3年(2021年)6月に地域づくり推進会議(以下「推進会議」という。)を立ち上げました。推進会議では、地域における様々な現状を整理し、この度、地域のありたい姿に向けた行動計画として「長房中学校区地域づくり推進計画(以下「推進計画」という。)」を策定しました。計画に基づく取組は、令和4年(2022年)から実施し、計画期間は5年と定めます。

推進計画の策定にあたっては、推進会議を中心とし、活動団体や地域人材などが参加する「地域づくりワークショップ」や「地域フォーラム」での意見交換などを交えながら、地域全体で検討を進めてきました。

長房中学校区の住民として、より住みやすい地域になるために何が必要か、地域で取り組んでいくこと、していきたいことをまとめました。ありたい姿を実現するためには、1人でも多くの地域に関わる皆様の御参加が必要となります。ぜひ、本推進計画の趣旨や内容についてご理解をいただき、今後の地域づくりにご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年(2022年)3月 長房中学校区地域づくり推進会議

2. 地域の概況

本項目の詳細や地域行事、施設などの情報は、「長房中学校区地域カルテ」に掲載しています。ぜひ御覧ください。

1) 概略

長房中学校区は長房町の大部分と城山手の全域から構成され、八王子市西南部に位置しています。南浅川の北側に広がる丘陵地帯であります。

住民主体のお祭りも盛んで、長房ふれあい端午まつり、八王子いちよう祭りなど地域の特色あるお祭りが行われています。



2) 特徴

自然環境

長房中学校区には、南浅川沿いの桜並木や多摩陵の参道のケヤキ並木など、四季を通じて楽しめる自然があります。南浅川沿いには、サイクリングやウォーキングのために整備された「浅川ゆったりロード」があり、市民に親しまれています。

産業

都営長房団地は、昭和37年(1962年)から大規模団地の建設が始まり入居がされています。また同時期には、周辺地区に商店街も誕生しました。その後、平成12年(2000年)以降に団地の建て替えが進み、商業・医療・福祉施設が立地したことで、歩いて暮らせる生活圏の形成が図られています。



3) 人口



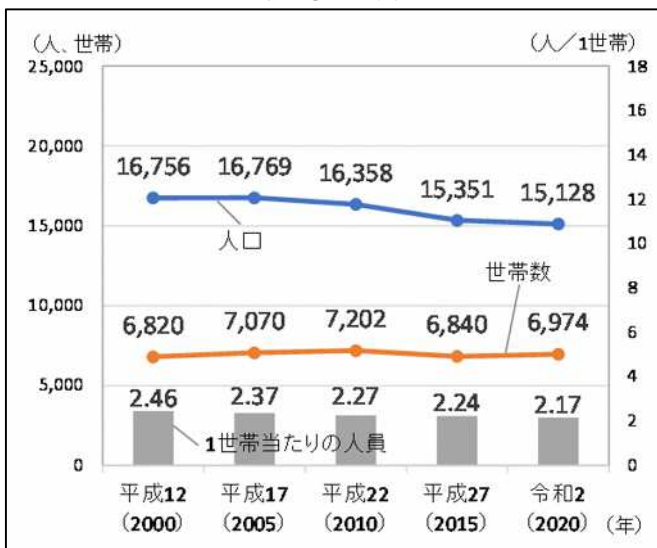
(データ:令和2年「国勢調査」総務省統計局)

令和2年(2020年)時点の長房中学校区の人口は15,128人で、世帯数は6,974世帯でした。長房中学校区の高齢化率は、市内で2番目に高い水準となっています。特に、都営長房団地内での高齢化率が高くなっています。今後、さらに高齢化が進んでいくと考えられる中で中学校区の行事や団体活動の持続可能性を考えていく必要があります。以下、長房中学校区の人口や世帯に関する経年の数値を八王子市全体のものと比較しました。

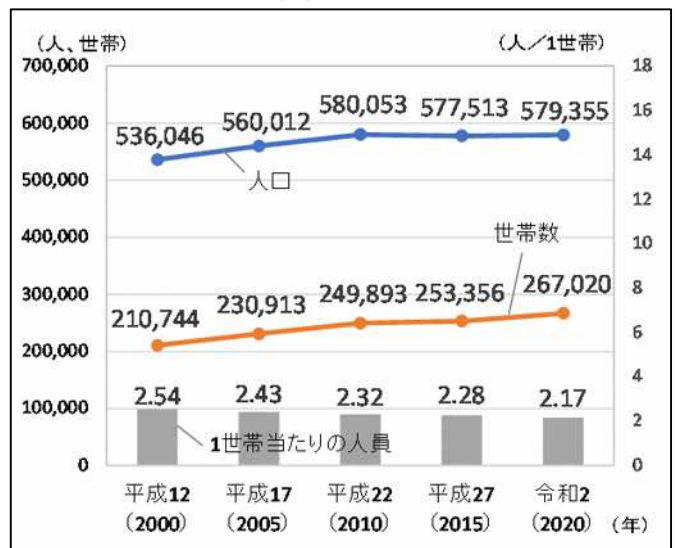
人口・世帯数・1世帯あたりの人員の推移

長房中学校区の人口は、平成17年(2005年)以降、減少傾向にあります。八王子市全域では、平成22年(2010年)まで増加傾向にあり、それ以降はやや減少しています。長房中学校区の世帯数は、平成22年(2010年)まで増加しており、平成27年(2015年)に一旦減少し、令和2年(2020年)に再び増加しています。

<長房中学校区>



<八王子市>



出典:「国勢調査(平成12年、平成17年、平成22年、平成27年、令和2年)」総務省統計局
 長房中学校区の通学区域に含まれる町丁目全域の数字を含めている
 (長房中学校区の通学区域:城山手一丁目全域、城山手二丁目全域、長房町一部)

人口構成(5歳階級別人口構成)

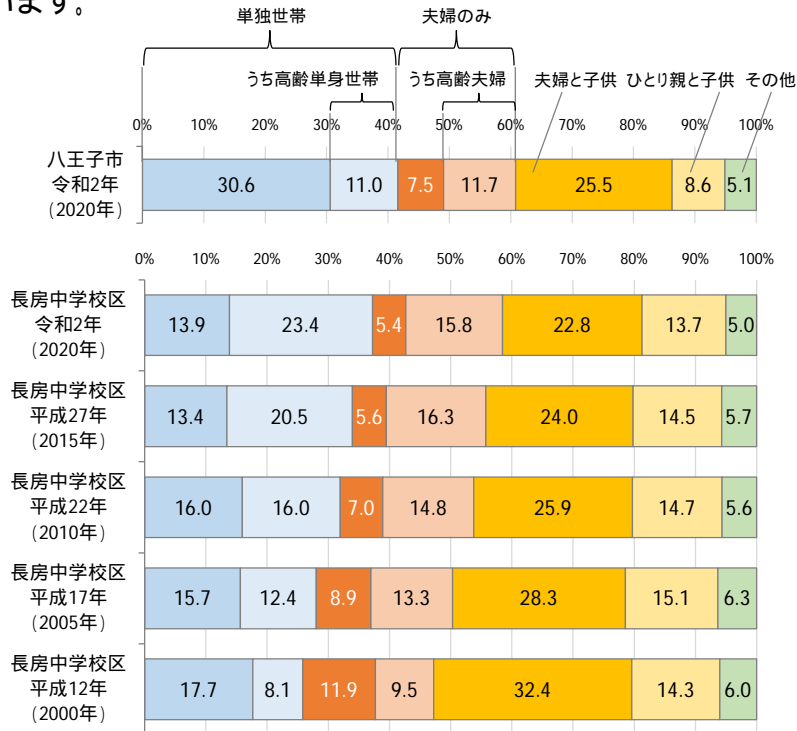
長房中学校区の人口構成は、八王子市全域と比べ、特に20～44歳までの若い世代の割合が低くなっています。



出典：「国勢調査(令和2年(2020年))」総務省統計局
 長房中学校区の通学区域に含まれる町丁目全域の数字を含めている
 (長房中学校区の通学区域：城山手一丁目全域、城山手二丁目全域、長房町一部)
 年齢不詳を含まない

世帯の家族類型(構成比)

長房中学校区の世帯の家族類型の構成比は、「高齢夫婦世帯」や「高齢単身世帯」の割合が増加している一方、「夫婦と子供世帯」や高齢者以外の「夫婦のみ世帯」の割合は減少しています。八王子市全域と比べても、「高齢単身世帯」の割合が特に高くなっています。



出典：「国勢調査(平成12年、平成17年、平成22年、平成27年、令和2年)」総務省統計局
 長房中学校区の通学区域に含まれる町丁目全域の数字を含めている
 (長房中学校区の通学区域：城山手一丁目全域、城山手二丁目全域、長房町一部)
 年齢不詳を含まない

4) 歴史・文化

歴史

長房中学校区内には、船田石器時代遺跡と中郷遺跡の2つの遺跡があります。また、平成13年(2001年)には、八王子八十八景として、長房中学校区から「多摩陵」「多摩陵の参道のケヤキ並木」「浅川の桜並木」「南浅川橋」「南浅川の鯉のぼり」が選ばれました。「武蔵陵墓地(多摩陵・武蔵野陵)」は東日本唯一の陵墓でもあります。そのほか、かつて長房にあった鉄道「御陵線」、昭和39年(1964年)のオリンピックの自転車競技会場、陸軍幼年学校、船田の田んぼなど長房中学校区には後世に語り継がれる歴史が沢山あります。



武蔵陵墓地

文化(祭り、イベント)

長房中学校区周辺の大イベントといえば、長房ふれあい端午まつりです。毎年5月に、端午の節句に合わせて南浅川に約1000匹の鯉のぼりが上がります。本イベントの累計従事者は約900人で、毎年1~2万人が訪れます。また、各町会・自治会単位での催し物も盛んに行われています。夏には納涼祭、秋には敬老のお祝いなど、日頃から地域交流行われています。



長房ふれあい端午まつり

主な地区内の年間行事

4月: 各小・中学校入学式

5月: 長房ふれあい端午まつり

6月: 防災訓練(陵南公園)

7月: 納涼祭、盆踊り

8月: 納涼祭

9月: 各自治会清掃デー、敬老会

10月: 横山北地区合同防災訓練

11月: いちょう祭り

12月: 各自治会年末夜警、忘年会

1月: 各自治会どんど焼き

2月: 稲荷神社初午祭

3月: 各小・中学校卒業式

5) 地域活動

長房中学校区では、様々な地域団体や住民の皆様が活動されています。本ページでは、主な団体等について紹介しています。

町会・自治会

各町会・自治会では、行事の開催や回覧板の作成等、様々な活動をしています。長房中学校区の特徴としては、「支え合いネットワーク(地域の見守り体制づくり)」の運営があります。町会を超えて地域全体で連携し、65歳以上の高齢者の見守り、安否確認の活動を行い、安心して住み続けられる地域として定着しています。

青少年対策地区委員会(以下「青少対」という。)

青少対では、クリーン活動(各学期に1回実施)、防災訓練をはじめとした、様々な活動を行っています。また、長房中学校区独自の活動として、標語募集や三校地域交流会等を行っています。子どもや青少年について「地域研修会」で情報交換をしながら、地域と学校のつながりを支えています。



放課後子ども教室

長房小学校、船田小学校で平日(月～金)に毎日開催され、自由遊びの機会や自由学習環境を提供しています。長房小学校では、八王子市内でも珍しく、地域の有志で放課後子ども教室を運営しています。



長房ファーム

長房ファームとは、長房小学校敷地内にある地域ぐるみで野菜の栽培を行う畑のことです。子ども、保護者、教員をはじめとし、学校運営協議会、地域住民、高齢者あんしん相談センター長房などが関わり、多世代で交流しながら野菜の生育を行っています。



サークル活動

長房中学校区周辺には、2つの市民・文化施設(長房市民センターと長房ふれあい館)があります。各施設では、スポーツ、武道、音楽、アート、料理等に関する様々なサークル団体が活動しています。詳細は、長房住民協議会や長房ふれあい館のホームページでもご覧いただけます。

高齢者サロン(「ふれあいいきいきサロン」「自主サロン」)、シニアクラブ

長房中学校区内には、8つの高齢者サロン、8つのシニアクラブがあります。各サロンでは、月に1～2回程度サロン活動を行っています。なかには、地域と連携してハロウィンパーティなどを開催している団体もあります。

6) 地域資源マップ(各スポット)

ながふさ —地域資源マップ—

長房中学校区には地域の宝がたくさんあります。自然、歴史、お店、教育関連施設など、地域資源マップ片手に、ぶらりお散歩しませんか。

災害拠点 …p22

- ① 陵南公園
- ② 長房小学校
- ③ 船田小学校
- ④ 長房中学校
- ⑤ 富士森高等学校
- ⑥ 長房市民センター

地域とつながるお店 …p26-27

- ① 和気
- ② フィノッキオ
- ③ 寿司一心
- ④ EBINOKAKATO
- ⑤ お菓子の工房ひろ
- ⑥ はる太郎
- ⑦ GUARDA 染
- ⑧ ウッチュム
- ⑨ 韓国食品チェジュ
- ⑩ 梅屋蒲餅店

1 御陵線の橋脚

昔長房を走っていた御陵線の橋脚が残っています。…p24

2 1964年五輪会場跡地の陵南公園

1964年の東京五輪では、陵南公園で自転車競技が開催されました。…p26

3 幼年学校跡地の長房団地

1944年から1945年に長房に陸軍幼年学校がありました。…p25

4 船田の田んぼ

長房団地造成前の船田には田んぼが広がっていました。…p25

5 武蔵野墓地(武蔵野陵・多摩陵)

昭和天皇、大正天皇などが眠る東日本唯一の陵墓です。…p1

6 長房ファーム

長房小学校では、地域ぐるみで畑を運営しています。…p23

7 長房ふれあい端午まつり

毎年5月になると、浅川沿いが賑わいます。…p3

3. 地域の将来ビジョン

地域に関わる方々が中学校区別ワークショップや推進会議の中で長房中学校区のありたい姿の検討を行い、以下の地域の将来ビジョン(目標)を掲げました。

長房中学校区の地域ビジョン



多文化・多世代がつながり みんなが安心して楽しく暮らすまち 長房
～みんなで描く幸福度の高いまちづくり～

将来ビジョンに込めた思い

「多世代交流 / 多文化・多世代」、「つながり」、「安心・安全」、「幸福」等のキーワードをもとに、子どもから高齢者までが安心して暮らすことのできる地域を皆でつくっていきいたいという思いから将来ビジョンを決定しました。

長房中学校区の**魅力・特徴**と**課題**

【魅力・特徴】

(ア) 既存コミュニティに関すること

- ・季節のイベントやお祭りが多い
- ・各団地の号棟ごとに自治会長があり、町会活動が盛んである

(イ) 良好な暮らしに関すること

- ・自然と便利さ(買い物・病院等)が両立している
- ・駅までのアクセスが良い
- ・のどかで住みやすい

(ウ) 地域施設に関すること

- ・コピオ長房の誕生により、住民が集う場所ができた
- ・古くから地元にある商店街がある

(エ) 歴史・文化に関すること

- ・船田石器時代遺跡や陸軍幼年学校、南浅川橋など長房中学校区には古くからの歴史がある

(オ) 自然・四季に関すること

- ・山、川、桜並木などがあり自然豊かである
- ・公園が多く、緑が多い

【課題】

(ア) コミュニティの希薄化

- ・新しい住民との関わりが少ない
 - ・高齢化などにより高齢者が孤立化してきている
-

(イ) 交流機会・居場所の不足

- ・多世代交流の機会や場所が少ない
 - ・自治会に加入している人しか参加できないイベントがある
-

(ウ) マンパワーや活動の担い手の不足

- ・地域活動への参加方法が分からない
 - ・60代が地域活動から抜けている傾向にある
 - ・次世代の地域活動を担う人材が不足している
 - ・小中学校において地域の歴史などを知っている人材が不足している
-

(エ) 施設整備の不足

- ・学校など、身近に安全・安心に避難できる場所が少ない
 - ・街路灯や公園のトイレが少ない
-

(オ) 情報発信・共有の不足

- ・地域情報の発信をしているものの地域住民に伝わっていない
 - ・世代によって情報収集の媒体が異なるため、情報発信の工夫が必要である
 - ・若い世代は広報や回覧板情報を見ないため地域情報が入手しにくい
 - ・個々の地域情報の発信には限界があり、連携して行う必要がある
-

(カ) 災害時の対応

- ・身近な避難場所が少ない
- ・都営団地では高齢化もあり、在宅避難者が多い

魅力と課題は、長房中学校区(長房地区)住民アンケートの結果や推進会議での主な検討内容をジャンルごとに整理したものです。

地域づくりを進める上で、今ある**魅力・特徴**を活かして、**課題**を解決していく必要があります。これらを踏まえて、住民主体で取り組んでいくアクションプランを考えました

4. アクションプラン

地域住民が集まり、住民主体でできることを話し合った推進会議の中で、前出で掲げた地域の将来ビジョンを実現するために住民主体で取り組む内容を決めました。その中でも優先的に取り組むアクションプランを決めました。

次ページから優先的に取り組むアクションプランの詳細を記載しています。なお、そのほかのアクションプランについては、令和4年度(2022年度)から具体的な検討を進めていきます。

アクションプラン一覧(案)

【優先的に取り組むアクションプラン】

地域情報の発信力の強化 課題(オ)

- 地域施設を活用して長房の地域情報を発信する
- SNSを活用して長房の地域情報を発信する
- 地域イベント・行事で長房の地域情報を発信する

【アクションプラン】

地域コミュニティの活性化 課題(ア)、(イ)

- ・新旧問わず住民同士のつながりをつくる「あいさつ運動」に取り組む
- ・多世代が参加・交流できる地域合同のスポーツ大会を開催する
- ・世代が気軽に立ち寄れる交流の場をつくる

地域の担い手の育成 課題(ウ)

- ・長房の地域づくり担うリーダー育成講座を開催する

地域の防災力の向上 課題(カ)

- ・身近に避難できる防災拠点・避難場所を整備する
- ・太陽光発電による蓄電池を地域内に整備する(行政への要望)

地域ニーズに応じた施設整備 課題(エ)

- ・公園・トイレを整備する(行政への要望)
- ・夜間暗い道路に街路灯を増設する(町会・自治会との連携、行政支援)

優先的に取り組むアクションプラン【地域情報の発信力の強化】

地域施設を活用して長房の地域情報を発信する



取組概要/進め方

【取組概要】

- 地域内の様々な取組を定期的に発信する(まずはコピー長房から)
- ・各団体の情報を地域に効果的に発信するため、多くの人が集まるコピー長房で情報発信する
 - ・コピー長房の設備を活用して発信する(スクリーンが利用可能 記録映像の上映やパネルも展示可能)
- 地域のカラーを決めて、目につくデザインで発信する(チラシ等の色を統一する等)
- コピー長房で実施後、そのほかの施設を活用した情報発信も展開する

【進め方】

- コピー長房でできること、利用ルールを確認し、推進会議で共有する
- ・利用できる場所や設備、発信可能な様式、等
- 情報収集、発信のフォーマットをつくり、推進会議で共有する
- 地域情報の発信元(活動団体等)の情報を整理する
- ・各団体からコピー長房で発信したい情報を出してもらう
- 地域情報を発信ができる施設とそれぞれの利用情報(費用・掲示・配布ルール等)の一覧を作成する
- ・各団体から発信可能な場所や媒体の情報を出してもらう

ターゲット/対象	担い手/協力者
長房地域の住民 ・親子(子育て世代) ・現役世代 今後の担い手として期待 ・高齢者等	【担い手】 コミュニティタウン長房(コピー長房との窓口) 情報集約・情報発信、発信フォーマットづくりの主体として動くことができる人 【協力者】 若年層を中心とし多世代との連携 ・中学生・高校生・大学生(ボランティア部等)/ 児童館/ボーイスカウト/青少対/青少年育成団体 SNS やパソコンが得意な人 ・発信する際に使う映像を編集してもらう
発信内容	どこで/いつ/頻度
活動団体の情報 ・団体イベントの告知/求人/団体の活動報告 地域のイベント情報 ・地域イベントの告知/スタッフ募集/結果報告 地域のお店情報 ・割引クーポン等/お得情報/弁当の配食サービス 地域の名所・風景・インスタ映えスポット ・東浅川など桜の名所/子どもが楽しめる要素	ターゲットに応じて情報発信する場所を検討 商業施設 個人商店も ・コピー長房(コピーテラス・情報発信スペース等)/ コンビニ/スーパー(コープ・アルプス・カインズホーム等)/移動スーパー/飲食店(居酒屋等) 医療施設、薬局等 主に高齢者向け 公共施設 ・市民センター/長房ふれあい館/シルバー見守り 相談室/教育施設(学校・児童館・保育園・幼稚園) その他 ・町内会の掲示板/団地の集会所・エレベーター/寺
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
4月から開始希望 ・まずは定期会議を開催 ・プレイベントを開催し情報発信(プレイベントは親子で参加できるもの)	QRコード、デジタルサイネージの活用

スケジュール																			
令和4年度 (2022年度)												令和5年度 (2023年度)		令和6年度 (2024年度)		令和7年度 (2025年度)		令和8年度 (2026年度)	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
実行メンバーの募集、決定・情報収集、発信のフォーマット作成・利用ルール等の決定																			
定期会議(2か月に1度の開催)																			
情報収集・整理																			
												コピー長房で試行実施							
														取組の継続					
																他施設での実施場所検討			
																		複数施設で実施	

優先的に取り組むアクションプラン【地域情報の発信力の強化】

SNS を活用して長房の地域情報を発信する



取り組み概要・進め方

【取組概要】

- SNS に使い慣れていない人や団体向けに使い方教室を開催する
- ・講師は若者(法政大学の学生がスマホ教室を提案)
- ・地域情報の発信ルール(個人情報に掲載しないなど)を決める

地域で SNS を運用する(情報収集、情報発信用 SNS の運用)

- ・各団体が紙媒体などで持っている既存の情報を収集する
- ・SNSの使い方マニュアルや投稿ルールを作る 各団体にシェア
- ・主な投稿者は、地域情報を発信したい団体や学生、若者(長房中に「魅力発信部」の創設を検討)

【進め方】

- 中心メンバーを決める
- SNS の使い方教室や運用の詳細を検討する(誰が、誰に向けた、どのような内容にするか)
- SNS の使い方マニュアルや地域情報の発信ルールを決める
- 具体的なスケジュールを決める(いつ、どこでやるか)

ターゲット/対象	担い手/協力者
SNS の使い方に慣れていない住民や団体 長房中学校区の住民(回覧板を見ない人、若者)	【担い手】 運営主体は、各団体や地域からやりたい人を募る ・推進会議メンバーが募集する 【協力者】 SNS やWEB が得意な保護者や地域の方が支援 長房中学校の学生 法政大学の学生
発信内容	どこで/いつ/頻度
楽しい内容(SNS は楽しいことを発信する場) ・まずは地域イベントから始める 学校行事 ・各学校の展覧会/地域と学運協の連携等 カテゴリーをつくる ・スポーツ活動/習いごと活動/イベント/ 防犯/回覧板情報等	集まる場所の確保 ・地域団体の施設などを借用する LINE @ から始める(個人情報拡散の問題がない) SNS の運用について
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
投稿スケジュールを作成する ・投稿スケジュール(誰が、いつ、頻度)を作成する ことで継続的な SNS 運用につながる	

スケジュール																				
令和4年度 (2022年度)												令和5年度 (2023年度)		令和6年度 (2024年度)		令和7年度 (2025年度)		令和8年度 (2026年度)		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
→ 実行メンバーの募集、決定																				
→ マニュアルづくり																				
- - - 各団体の既存情報収集																				
→ SNSの試行運用開始										→ SNSの本格運用開始										
												→ 検証								
														→ SNS利用の周知方法の検討						
														→ SNSの使い方講座開催						

優先的に取り組むアクションプラン【地域情報の発信力の強化】

地域イベント・行事で長房の地域情報を発信する



取り組み概要・進め方

【取組概要】

- 地域情報マップと地域情報を紹介するチラシをイベント・行事で配布する
- 各団体の情報を地域に効果的に発信するために、地域の人が集まる地域のイベント・行事で発信する
- 地域情報のチラシは、「地域施設を活用して長房の地域情報を発信する」で作成する制作物を活用する
- 既存のイベント・行事の集客力を高め、地域情報の発信力を高める
- 若者視点(若者が楽しみながら運営を担うこと)で、既存イベント・行事をアップデートする
- イベントや行事の運営経験や知恵を次世代に教え、つないでいく(多世代交流にもなる)

【進め方】

- 実行委員会をつくる
- イベントや行事の一覧、情報マップを作成し、各イベントや行事での配布を担う実行委員会を組織する
- 新しい人や多世代が参加するメンバー構成にする
- まずは取り組みやすいイベント・行事を活用して、既存の案内チラシを配布する
- お試しで実施する
- 長房中学校区のイベントと行事の一覧を作成する
- 年間のイベントや行事の情報を整理する
- 各イベントや行事の運営者も整理する(様々な団体や個人が重複している)
- 長房中学校区のイベントや行事の地域情報マップを作成する
- 年間のイベント・行事の情報(活動の中心メンバー、開催場所等)を紹介するマップを作成する

ターゲット/対象	担い手/協力者
<p>長房中学校区に関する情報が届いてない人/一部の情報しか届いてない人</p> <p>各イベント・行事に参加する人を対象とし、様々なイベントや行事で発信することで、情報接点を増やす</p>	<p>【担い手】</p> <p>実行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営には多世代の協力者を募る 大学生/中高生(大学生 中高生に紹介) <p>【協力者】</p> <p>地域の各団体</p> <ul style="list-style-type: none"> シニアクラブ/町会(長房には12町会ある)/自治会/商店街/サロン等 得意分野を持つ人に協力してもらう ポスター制作などが得意な人
発信内容	どこで/いつ/頻度
<p>長房中学校区のイベントや行事の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準をつくり情報を整理する 基準:地区/世代/開催曜日/期間限定・年間行事等 開催場所を示したマップ お店の情報、おすすめ情報 イラスト、写真、特典などを中心に構成 地域情報(回覧板、SNSタウンニュース等と連動) 	<p>ターゲットに応じて、情報発信に取り組むイベントや行事を検討する</p> <p>地域住民が広く参加できるイベントが良い</p> <p>検討したイベント一覧は次ページ参照</p>
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
<p>検討中</p>	<p>都などの補助を活用</p>

主な地域イベント・行事一覧

どこで/いつ/頻度	
1月	・初詣・どんど焼き ▶長房の町会・自治会(中郷町会・原宿町会など) ・もちつき大会 ▶川があるエリアで行われる
2月	・豆まき・卓球大会 ・長房ふれあいウォーク
3月	・ひなまつり ▶置く場所がないけど見てほしい雛人形が集まる ・グランドゴルフ大会 ▶70名くらいが参加年2・3回/若かったで賞がある
4月	・お花見 ▶並木の提灯をつける作業がある
5月	・長房ふれあい端午まつり ▶4月頃からこいのぼり
7・8月	・納涼祭
9月	長房ふれあいウォーク
10月	・ハロウィン大会 ・高齢者の昼食交流会(民生委員主導)
11月	・あるけあるけ大会 ▶50名くらいが参加/10km歩く ・いちょうまつり
12月	・クリスマス会
その他	・(今年から)不用品交換会(自治会合同) ・カラオケ、踊り、大ビンゴ大会など参加の入り口がたくさんある(例えば、長房ふれあい端午まつりの中でこれらの催し事が開催される)

スケジュール																														
令和4年度 (2022年度)												令和5年度 (2023年度)		令和6年度 (2024年度)		令和7年度 (2025年度)		令和8年度 (2026年度)												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
実行委員の募集、決定 ・プレ発信するイベントや行事の検討																														
	・情報収集 ・情報一覧の作成																													
							プレ発信 ・既存の案内チラシの配布																							
											地域情報チラシの作成																			
																検証をふまえた地域情報チラシの作成														
														地域情報チラシの配布																
																			他手法での発信方法の検討、実施											

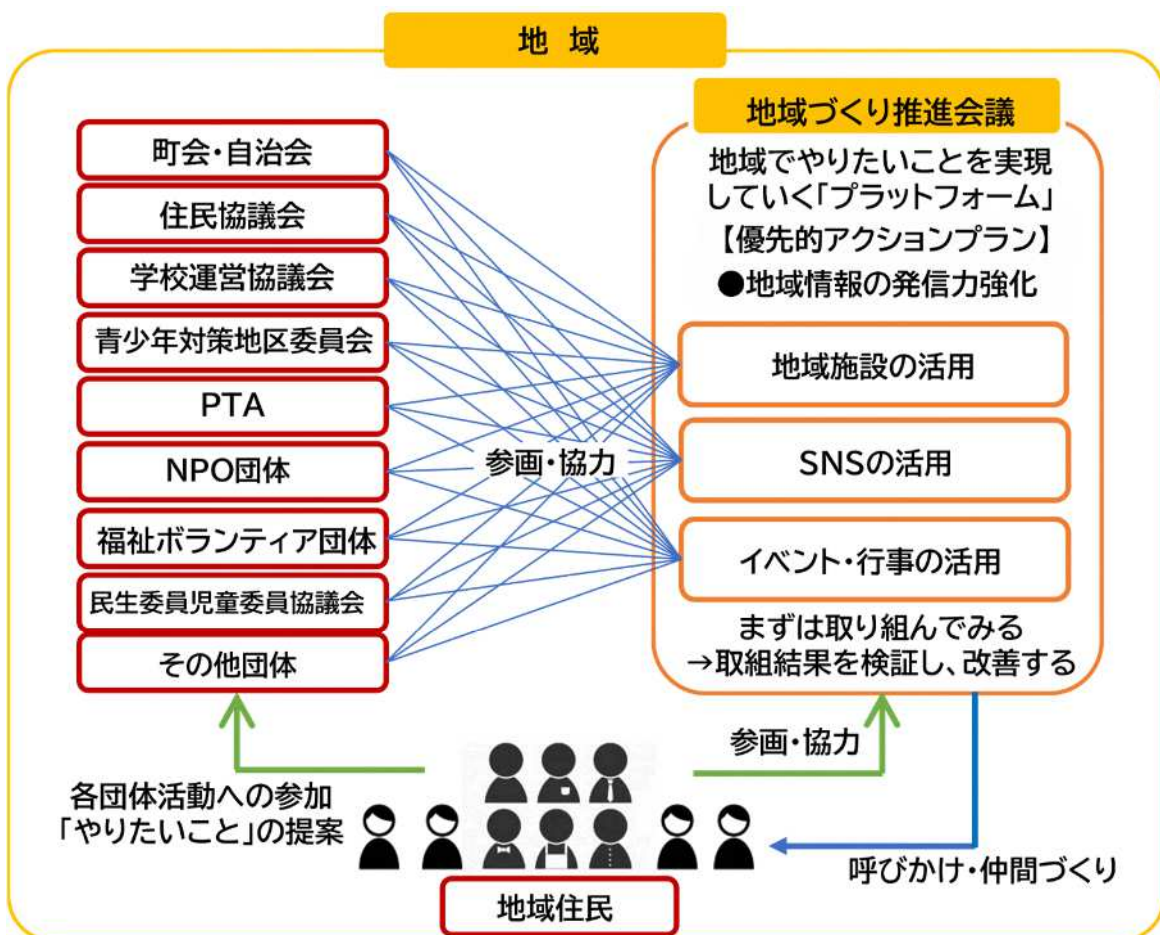
5. 令和4年度(2022年度)の地域づくり推進体制

地域の将来ビジョンの実現を目指した持続的な地域づくりは、推進会議参加者に加えて、地域のさらなる担い手や協力者の力が必要です。推進会議は、多世代・多分野にわたる地域の活動団体や住民が参画することで、地域でやりたいことを実現していく『プラットフォーム』となる場として機能していきます。

令和4年度(2022年度)の長房中学校区における地域づくり推進体制は、以下のとおりです。地域の活動団体や住民が横のつながりを持ち、協力し合い、地域づくりに取り組みます。

令和5年度(2023年度)以降の体制は、令和4年度(2022年度)の体制において検討し、決定していきます。

地域づくり推進会議のイメージ図



6. 全体スケジュール(取組一覧表)

長房中学校区の地域ビジョン

多文化・多世代がつながり みんなが安心して楽しく暮らすまち 長房 ~みんなで描く幸福度の高いまちづくり~

NO	アクション プラン名	取組内容	役割分担			スケジュール				
			住民	行政	支援機関	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
	地域情報の発信 力の強化									
	地域コミュニティ の活性化									
	地域の担い手の 育成									
	地域の防災力の 向上									
	地域ニーズに 応じた施設整備									

7. 資料編

地域づくり推進会議参加者(五十音順)

氏名	所属及び役職等
浅井 祐子	長房中学校PTA 副会長
宇田 友子	民生児童委員第12地区 会長
大塚 英生	長房西保育園 園長
大田原 栄里花	元長房小学校PTA 会長
鈴木 比呂志	長房ファーム 代表
坂本 博美	元長房中学校PTA 会長
田中 洋子	八王子国際協会 理事
塚本 吉紀	長房中学校学校運営協議会 会長
西山 典明	都営西アパート連合自治会 会長
長谷川 優里	長房小学校PTA 副会長
藤原 英行	船田小学校PTA 副会長
本堂 房雄	長房小学校学校運営協議会 委員
松葉 浩充	長房地域住民協議会 会長
森 秀三	青少年対策長房地区委員会 会長
山陰 秀子	ひまわりサロン長房 代表
山中 馨	市民活動協議会 委員
渡辺 隆男	長房小学校放課後子ども教室「すまいる」

計画策定の過程

会議名称	開催日程	開催場所	協議事項
第1回 地域づくり推進会議	令和3年 (2021年) 6月26日(土)	長房小学校 家庭科室	<u>オリエンテーション</u> ・中学校区 WS の振り返り ・地域の現状の振り返り、今後展望の共有 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・地域づくり推進会議の運営方法に関する意見交換
第2回 地域づくり推進会議	令和3年 (2021年) 7月11日(日)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> ・計画項目の確認 ・地域固有ページの説明 <u>地域別推進計画</u> ・将来ビジョンの説明及び意見交換 ・アクションプランの説明 ・将来ビジョンに向けて必要なことに関する意見交換
第3回 地域づくり推進会議	令和3年 (2021年) 10月3日(日)	長房ふれあい館	<u>地域カルテ</u> ・掲載情報の確認 ・地域固有ページの検討 ・アンケート概要の検討 <u>地域別推進計画</u> ・将来ビジョンの意見交換 ・これまでの検討内容の振り返り ・優先的に取り組む分野の投票 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・令和3年度(2021年度)における推進会議参加者の決定 ・推進会議と地域団体との連携に関する説明
第4回 地域づくり推進会議	令和3年 (2021年) 10月23日(土)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> ・掲載情報の確認依頼 ・地域固有ページの概要決定 ・アンケート内容の決定 <u>地域別推進計画</u> ・将来ビジョンの仮決定 ・優先的取組分野の決定 ・優先的アクションプランに関する意見交換 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・令和3年度(2021年度)における推進会議参加者等の確認
第5回 地域づくり推進会議	令和3年 (2021年) 11月6日(土)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> ・地域固有ページの作成 <u>地域別推進計画</u> ・地域別推進計画(案)の確認 ・優先的アクションプランの取組概要の検討

会議名称	開催日程	開催場所	協議事項
地域づくり ワークショップ	令和3年 (2021年) 11月27日(土)	長房小学校 体育館	<u>地域カルテ</u> ・地域カルテの紹介 <u>地域別推進計画</u> ・将来ビジョンの説明及び意見交換 ・優先的アクションプランの取組概要の検討
第6回 地域づ くり推進会議	令和3年 (2021年) 12月11日(土)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> ・地域固有ページの作成 ・アンケート結果の反映検討 ・更新及び配布方法等の検討 <u>地域別推進計画</u> ・将来ビジョンの確認 ・優先的アクションプランの実行に向けた具体的検討 ・アクションプランに関する各団体への確認依 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・推進会議の運営方法に関する説明(役員会等)
地域 フォーラム	令和4年 (2022年) 1月16日(日)	長房 市民センター	<u>地域カルテ</u> ・構成と作成状況の説明 <u>地域別推進計画</u> ・将来ビジョンの発表 ・優先的アクションプランの共有
第7回 地域づ くり推進会議 (書面開催)	令和4年 (2022年) 2月5日(土)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> ・レイアウトと地域固有ページの決定 <u>地域別推進計画</u> ・優先的アクションプランの検討 (スケジュール、担い手等) <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・推進会議の運営方法に関する意見聴取
第8回 地域づ くり推進会議	令和4年 (2022年) 3月6日(日)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> ・更新及び配布方法等の決定 <u>地域別推進計画</u> ・地域別推進計画の策定 ・令和4年度(2022年度)からの取組確認 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・令和4年度(2022年度)以降の開催方法の検討